

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップサポートあつた			
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 20日 ~ 令和7年 5月 10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 20日 ~ 令和7年 5月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 19日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	風通しの良いコミュニケーションを促進しています。	こどもたちや環境設定に関して気づいたことがあれば職員の上下関係にとらわれず、自由に発信、共有できる環境を作っています。そのことがより良い療育につながっていくと考えます。	朝礼、終礼の時間以外にも日々の何気ない会話にもより良い療育へのヒントが隠れていると考えます。新しい職員も話しやすい環境とフィードバックを行って行きます。
2	こどもたちの興味を取り入れた活動プログラムを企画しています。	集団活動への参加が苦手なこどもいるため、こどもたちが何に興味を持っているか日ごろから把握し、楽しく参加できるよう活動に取り入れています。	集団活動に参加できない場合は原因を探りながら、無理強いせず自己選択できるようサポートしていきます。
3	細やかな情報共有を実施しています。	送迎時や電話等で日々のこどもの様子、気になったことなどをタイムリーにお伝えしています。またご家庭、園や学校ともに統一した対応を取ることがこどもの混乱を避けられると考えているため、情報共有できる環境を整えています。	口頭だけでなく記録を残すことでの時対応していない職員も把握できるように視覚的に対策してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への研修や家族支援プログラムが実施できていません。	個別にお困りごとに関しての対応方法のご提案はさせていただいています。保護者のニーズを把握できていおらず、公の場としての研修等は実施できていません。	今後保護者のニーズを把握し、どのような形で実施できるか検討していく必要があると考えています。
2	地域の方々を招待するなど開かれた体制がとれていません。	保護者の中には個人情報を他者に知られたくない方も一定数いるため、当事業所に地域の方を招くことは困難だと感じています。	当事業所に地域の方を招くことは困難ですが、児童館などへのおでかけを増やし、地域のこどもたちと当事業所のこどもたちが交流を持てる機会を増やしていきたいと考えております。
3	利用児が増え、事業所内が手狭になってきています。	利用児が増えたため、安全を考慮し遊べるスペースを拡充する、こどもや職員の配置を変えるなど工夫をしています。	今後より利用児が増えることも考慮し、他の物件への移動も検討しています。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名	ステップサポートあつた							
							利用児童数	2名
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2	0	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2	0	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2	0	0	0		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	2	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2	0	0	0		
	7	子どものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	2	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	0	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	0	0	1		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	0	1	0		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	1	1	0		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	

	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	
	29 事業所の支援に満足していますか。	1	0	0	0	※1名回答欄に記載がなかったため総数 1	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ステップサポートあつた				公表日	2025年 5月 19日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	支援の場を学習、活動の空間に分けています。	開かれた空間を引き続き維持していくため、物の配置や高さなどに気を配り、配置や支援を行ってまいります。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	突然の病欠などでも対応できるように人員の拡充に努めています。	配置数のほか、スタッフのキャリアアップが図れるよう経験者や有資格者と若年スタッフのバランスを考慮しています。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	物件の構造上、バリアフリー対応が困難のためスロープやステップなどを追加で設け、環境の改善に努めています。	安全対策を図れる道具や構造化のサインを用いてさらなる安全環境に向け取り組んでまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日の清掃と食事やおやつ等で机を使用した際には適時清掃を行っています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	パニックになった際にはスタッフが子どもを誘導し、他児と離れた場で落ち着くまで対応しています。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎日活動の振り返りを出勤職員全員で行い、個々に応じた課題や改善策を話し合ってます。	今度も引き続き継続して対応してまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎年実施しています。	頂いたご意見を全スタッフに共有し、改善や向上に向けた対応策を検討してまいります。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	毎日朝礼、終礼にて話し合いの場を設け、全員が気軽に意見交換し、改善できる機会を作っています。	今後も継続してまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	行っていません。	今後も継続してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	月に1回以上、社外社内研修を通じて研修を行い、参加していないスタッフにも共有しています。	今後も継続してまいります。	
適切な支援の提...	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	職員間で話し合い子どもの特性を理解したうえで支援プログラムを作成し、保護者へお伝えしています。	今後も継続してまいります。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	普段より保護者と連携しニーズを把握したうえで子どもの現状とすり合わせて児童発達支援計画を作成しています。	今後も継続してまいります。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	児童発達管理責任者を中心に子どもに関わる全ての職員で課題等を話し合って計画を作成しています。	今後も継続してまいります。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	必ず共有し、課題を職員が把握したうえで日々の支援を行っています。	今後も継続してまいります。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	保護者にアセスメントシートを記入いただき、職員で共有したうえで日々の行動等も共有しています。	適時再評価してまいります。	
適切な支援の提...	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	ガイドラインに沿いながらそれぞれの子どもに合わせた支援を日々職員間で話し合い、共通認識を持って支援しています。	今後も本人やご家族と話し合い、必要に応じて個別支援計画の変更や具体的な支援方法の設定を行ってまいりたいと考えております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	職員全員で意見を出し合い、担当を決め準備しています。担当者に迷いが生じた際は全員で話し合い、より良いプログラムにしています。	今後も継続してまいります。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	こどもたちやご家族の意見を取り入れながら現行のプログラムの改良を行ってまいります。	今後も継続してまいります。	

供 應	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	子どもの特性や状況を考慮して、個別活動と集団活動を組み合わせています。	個別活動、集団活動ともにレパートリーを増やしていくよう努めてまいります。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎日の朝礼にて活動について職員間で共有し、役割を分担し支援にあたっています。	今後も継続していきます。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	毎日終礼にて支援の振り返りを行い、記録を残しています。	今後も継続してより良い支援に繋げていきます。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎日終礼にて支援の振り返りを行い、記録を残しています。その際、子ども一人ひとりの様子を確認しています。	今後も継続していきます。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	6ヶ月に一度モニタリングを行っています。モニタリングを基に計画の変更、継続等の見直しを行っています。	子どもの特性をより理解したうえでサービス計画を立案するよう努めてまいります。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	5	0	支援計画や子どもの個別ニーズに応じて活動を通してバランスよく取り入れています。	今後も継続していきます。
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	自己選択の方法について日々検討し、子どもの特性に応じて個別に対応しています。	発語が困難な子どもには絵カードや選択肢の提示など、どのような特性にも対応できるよう検討していきたいと考えております。
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	児童発達管理責任者が現場の意見も踏まえたうえで参加しています。	今後も継続していきます。
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	ご家族、相談支援専門員を通じて行っています。	今後も継続していきます。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	ご家族を通じて行っています。また、学校の先生方からは送迎時連絡調整を行い、そのことを保護者へもお伝えや確認をしています。	今後も継続していきます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	※1名回答欄に記載がなかったため総数4ご家族や相談支援専門員を通じて行っています。	今後も継続していきます。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3	まだ移行をするお子さんがいないため行っていません。	該当の子どもが今後いた際には情報提供できる環境を整えています。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	行っていません。	今後の導入に向けて検討しています。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	4	1	児童館にて他児と関わる機会を設けています。	今後児童館以外にも地域との交流できる機会を設けられるよう検討しています。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	参加しておりません。	今後の導入に向けて検討しています。
	34 曜日から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	連絡帳や日々の送迎時に伝えています。必要に応じて電話等でも連絡を取っています。	モニタリング以外でも普段の利用の際にご家族の困りごとや成長等きめ細やかな連携を行っていくよう努めてまいります。
運営	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特訓等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3	行っていません。	今後の導入に向けて検討しています。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	内容のご理解をいただくため、項目ごとの確認をし、漏れがないよう努めています。	今後も継続していきます。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	支援計画作成時、更新時にご家族の意見をお聞きし、意向を確認しています。	今後も継続していきます。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	支援計画作成時、更新時に必ず支援内容を確認し、同意を得ています。	今後も継続していきます。
家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	相談があつた際は電話や送迎時にて対応し、職員間で情報を共有しています。	ご家族の希望があれば、面談の機会も設けてまいります。

保護者への説明等	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	4	行っていません。	ご家族よりご希望があれば、導入に向けて検討していきます。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	その都度児童発達管理責任者を中心に対応を協議して適切に対応している	今後も継続していきます。
	42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	HPにて活動予定を発信しております。	継続して更新していくよう努めてまいります。
	43 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	全職員が秘密情報の保持について誓約書を書き、遵守しております。	定期的に個人情報の取り扱いについて職員間で確認してまいります。
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	構造化を設け、視覚で直感的に理解できるよう努めてまいります。	今後も継続していきます。
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	行っていません。	どのような形で実現できるか検討してまいります。
非常時等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	マニュアルを作成し、対応しています。	今後も継続していきます。
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPを策定し、それに基づいて月に1回避難訓練など防災活動を行っています。	定期的に防災グッズや防災食の確認も行い、購入しています。
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	1	ご家族より情報共有をさせていただいております。	そのような場合は全スタッフに周知してまいります。
	49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	現在該当のこどもは利用していません。	今後該当のこどもが利用される際は、ご家族を通じて行っていきます。
	50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、職員の研修の機会を設け、こどもたちが安全に過ごせるよう徹底しています。	今後も継続していきます。
	51 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	契約時に保護者へ説明を行い、変更があれば適宜お伝えしています。	今後も継続していきます。
	52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットがあった際は職員間で共有と対策について話し合い、事業所内だけでなく他店舗にも共有しています。	今後も継続していきます。
	53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修による知識の向上と、日々の朝礼終礼にて虐待につながる前の気づきを職員間で共有しています。	今後も継続していきます。
	54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	利用契約時に必ず保護者へ説明し、同時を得たうえで計画書へ記載しています。	該当のこどもがいた際には適切に対応し、保護者への説明と記録を徹底してまいります。